

平成31年度 行政評価事業別シート

実計対象	<input checked="" type="checkbox"/>	評価対象	<input checked="" type="checkbox"/>	新規	<input type="checkbox"/>	完了事業	<input type="checkbox"/>	ゼロ予算事業	<input type="checkbox"/>	担当者	牧俊彦
全体計画						経費区分		実施計画事業費		内線	3630
事務事業名	14353 公民館整備事業										
所 属	130600 社会共創部・中央公民館										
施 策	04011800 生涯学習の機会充実										
予算科目	会計	01 一般会計									
	科目	100602 教育費・社会教育費・公民館費									
	事業	030000 公民館整備事業									
事業目的						事業概要・効果					
地域公民館の老朽化に伴う改修等 エレベータの更新（28年目になりました）						東日本大震災並びに長野県北部を中心とする地震発生以降、地域の中での公民館の役割が見直されてきている。また、地域公民館は料理実習室やホールがあるため、有事の際は避難所としての活用ができる。公民館の設置者は、社会教育法第21条で市町村とされている。公民館は、これからの共創にむけて、また、地域づくりや地域振興面からも必要であり、維持改修を計画的に行う。					

PLAN-DO

年度実績及び予定

平成27年度 実績	平成28年度 実績
平成29年度 実績	平成30年度 実績
中央公民館防災施設整備工事（28年度繰越事業）	実施なし
平成31年度 予定	令和2年度 予定
南部地域公民館・臥竜山公会堂のトイレ改修工事	

指標名						単位	
算式						単位	
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和 2年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度目標の根拠							
指標名						単位	
算式						単位	
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和 2年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度目標の根拠							
指標名						単位	
算式						単位	
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和 2年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度目標の根拠							

事業費

(単位：千円)

		平成30年度 決 算	平成31年度 予 算
事業費		0	5,561
特定財源	国庫支出金	0	0
	都道府県支出金	0	0
	地方債	0	5,500
	その他	0	0
一般財源		0	61
人員数(人)	正規職員	0.0	0.1
	嘱託職員	0.0	0.0
	臨時職員	0.0	0.0
人員コスト	正規職員	0.0	715.0
	嘱託職員	0.0	0.0
	臨時職員	0.0	0.0
	計	0.0	715.0
市民一人当たりの経費		0.0	0.1
総額		0.0	6,276.0

(単位：千円)

平成30年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	0	
11節 需用費	0	
13節 委託費	0	
15節 工事請負費	0	
19節 負担金補助及び交付金	0	
その他	0	

(単位：千円)

平成31年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	0	
11節 需用費	0	
13節 委託費	561	南部地域公民館・臥竜山公会堂トイレ改修工事設計業務委託561
15節 工事請負費	5,000	南部地域公民館・臥竜山公会堂トイレ改修工事5,000
19節 負担金補助及び交付金	0	
その他	0	

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか 行政内部の管理運営上必要な事業であるか 市が主体となり実施すべき事業か 法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか 目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか 	高い
評価コメント	今後も引き続き、市民サービス向上のため、市が実施すべき必要不可欠な事業は計画してまいりたい。	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 事業の成果は上がっているか 目標に対する達成度は十分か 市民生活上の課題解決に貢献しているか 行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか 事業の目的が達成できるような事業内容になっているか 	有効
評価コメント	今後も引き続き、市民サービスを優先に必要なことは計画してまいりたい。	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか 効率性向上に努めているか 使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか 	向上
評価コメント	今後も引き続き、補助金などを活用し、計画してまいりたい。	

振り返り（決算年度の取組み課題）
30年度は今後も引き続き、計画してまいりたい。

ACTION

1次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
-----------	------------

総合評価コメント

公共施設等総合管理計画個別計画に基づき、計画的に実施

2次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
-----------	------------

2次評価コメント

多くの方が利用する公民館が、安全・快適に利用できるよう計画的に整備を進める。

外部評価

次年度以降の方向性	
-----------	--

外部評価コメント

--